

平成23年度 第3回

村長記者会見資料

平成23年12月21日

東海村

平成23年度 第3回 東海村 村長記者会見資料(平成23年12月21日)

NO.	課名	案件名	ページ
1	まちづくり国際化推進課	原子力とまちづくりの将来像を考える所在地域首長懇談会（仮称） 通称（略称）原子力所在地域首長懇談会	1
2	政策推進課	県央地域首長懇話会県知事要求 (12/21水戸市記者発表, 12/28実施)	2-3
3	政策推進課	災害応援協定の締結について（三重県菰野町）	4
4	原対課	東海村原子力安全対策懇談会答申書 (12/19記者発表済)	希望者に配布 →別添
5	まちづくり国際化推進課	東海村内の公園, コミュニティセンターの放射線（空間線量率）11/8-11/22測定分 …村公式ホームページ公表中	村公式ホームページ参照
6	政策推進課	東海村賀詞交歓会（H24. 1/5）	5
7	社会教育課	平成24年成人の集い（H24. 1/7）	6
8	選挙管理委員会	東海村議会議員一般選挙（H24. 1/22投票日） * 12/15立候補予定者説明会出席者一覧については、希望者に窓口で閲覧又は配布	なし
9	総務課	定例議会（12月）議案について	7
10	消防	平成24年東海村消防出初式（H24. 1/8）	

○名称

- ・ 原子力とまちづくりの将来像を考える所在地域首長懇談会【仮称】
 - 通称（略称）：原子力所在地域首長懇談会

※ “所在地域” を “所在エリア” とする案もあり

○目的

- ・ 東海村や那珂市に立地する J-PARC 等の原子力研究機関や原子力発電所などの今後と、これらの所在地域のまちづくりに関し、当該所在地域の首長が政策的観点から 情報・意見交換、協議等を行う。
- ・ 当面の具体的議題は以下の通り。
 - ・ 日本原子力発電(株)東海第二発電所の今後に関すること
 - ・ 東海村が提唱する「原子力センター構想」（仮称）に関すること

○構成員

- ・ 東海村長（座長）
- ・ 日立市長、ひたちなか市長、那珂市長、常陸太田市長、水戸市長

○事務局

- ・ 東海村（理事、総合政策部）
（他の構成市の政策・企画担当部局の協力を得る）

○関係者の参加／必要に応じ個別に依頼

《候 補》

- ・ 本所在地域に関係する国会議員、県議会議員など
- ・ 本所在地域の近隣の市町村の長
- ・ 茨城県の幹部職員（例：副知事、部長、科学技術振興監、危機管理監など）
- ・ 国の関係部署の局長又はこれに準ずる職にある者（例：文部科学省や経済産業省の関係部局長、原子力安全・保安院長（来年4月～は原子力安全庁長官（仮称））など）
- ・ 原子力関係機関の長又はこれに準ずる職にある者（例：原子力機構の役員や研究所長、日本原子力発電の役員や所長、J-PARCセンター長など）
- ・ その他、本会において参加を依頼する旨合意した有識者や関係機関（企業を含む）の役職員

○その他

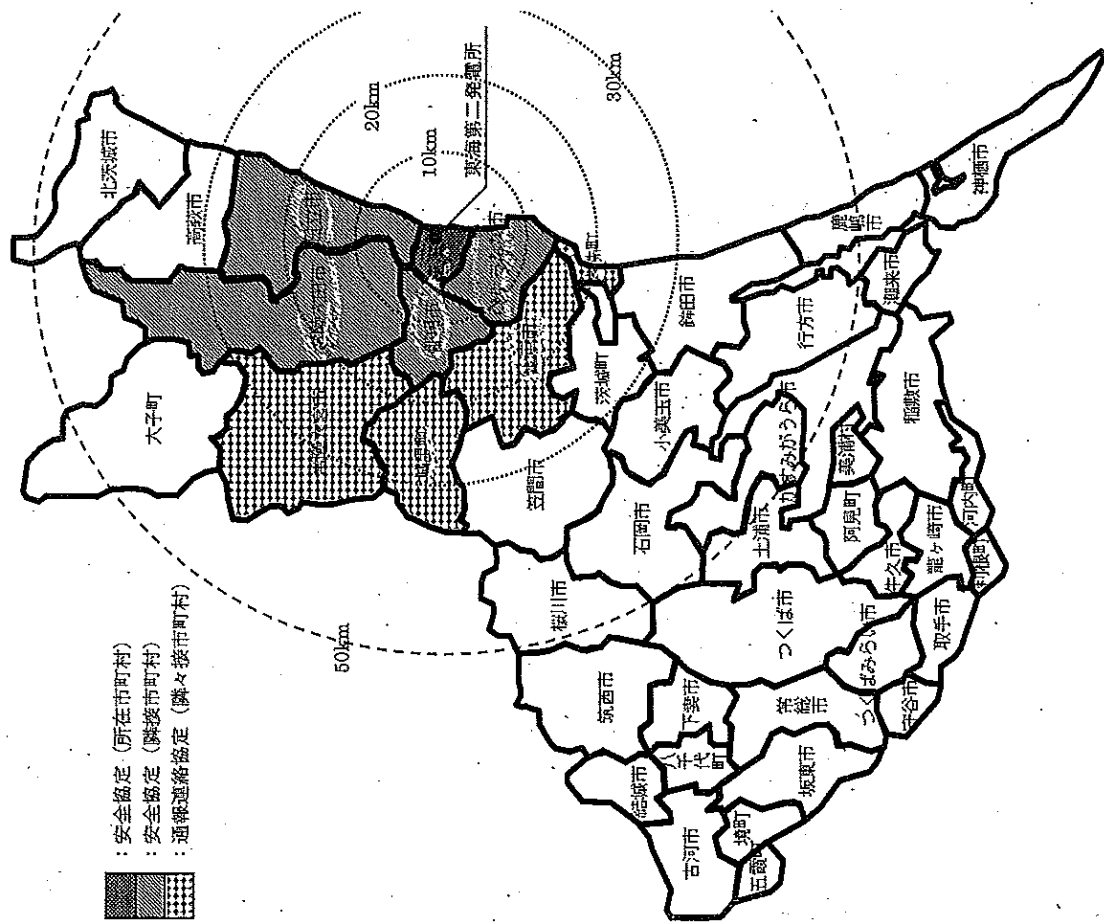
- ・ 茨城県や県央地域首長懇話会（座長：水戸市長）との連携を図る
- ・ 第1回は来年1月に開催予定（年内に本会を設置することを正式合意・公表）

県央地域首長懇話会における県知事要求

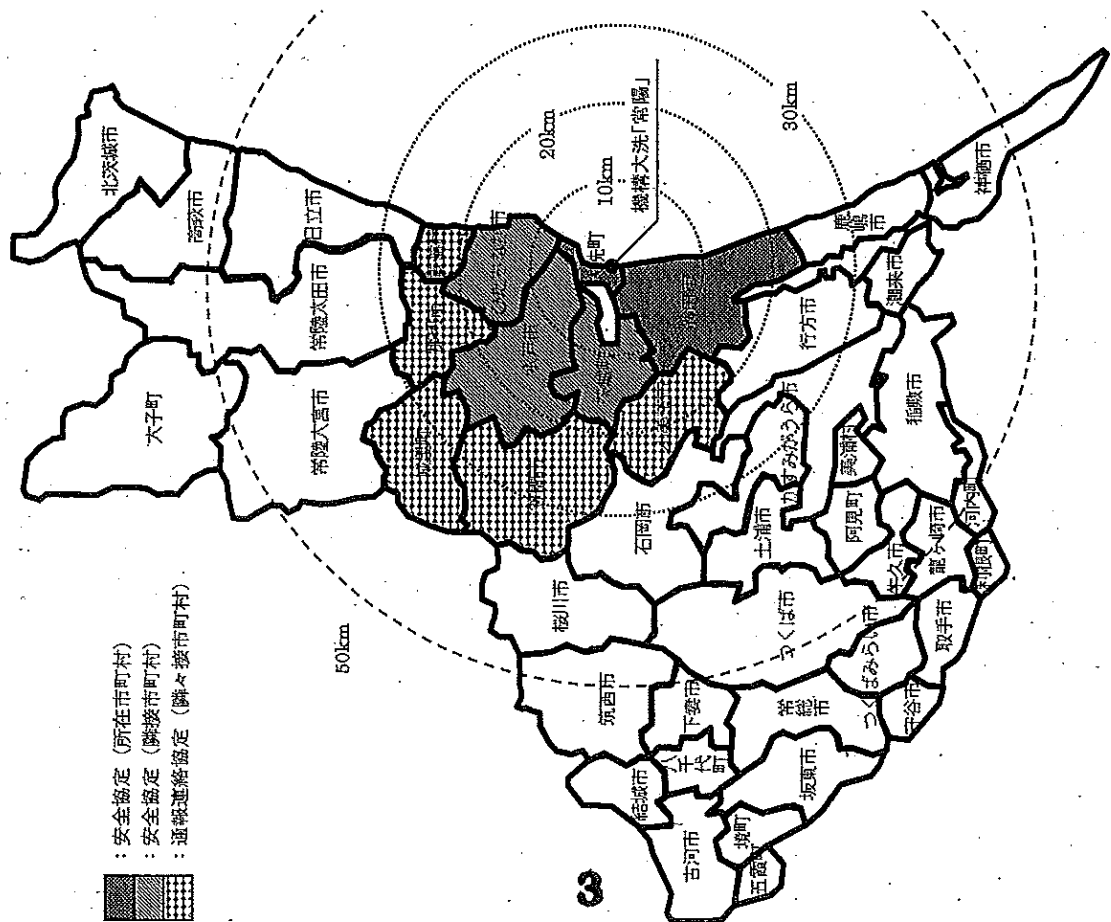
- 構成 水戸市・笠間市・ひたちなか市・那珂市・小美玉市・茨城町・大洗町・城里町・東海村（9市町村で平成20年1月に立ち上げ）
- 事務局 水戸市長公室 地域振興課
- 経緯 東日本大震災に起因する福島第一原発における一連の事故では、国が定めたE P Zを上回る半径20km圏内に警戒区域が設定され、住民避難が余儀なくされているなど、原発所在地だけではなく東海第二発電所の周辺自治体にも大きな不安が広がっている。県央地域には東海第二発電所をはじめ、原子力施設が複数存するため、県央首長懇話会において周辺地域の一体的な安全確保を重要課題と捉え、7月には茨城県知事に対し緊急要望を実施した。11月の県央首長懇話会でさらに原子力安全確保に係る対応方針が決定したことから、地域住民の一日も早い安全・安心のため、再度、茨城県知事に要求という強い内容で申し入れを行うことになったもの。
- 期 日 平成23年12月28日（水）
- 場 所 茨城県庁
- 内 容 「原子力施設周辺地域の安全確保に関する要求」

- 原子力安全協定の枠組み及び協定内容の見直し方針
(枠組みの拡大)
 - ・ 協定締結対象市町村の範囲について、県央地域構成市町村全体への拡大
- (権限の拡大)
 - ・ 県央地域構成市町村については、事業所から報告又は連絡を受ける権限の強化、施設の新増設等に関し県に意見を述べる新たな権限の設定
 - ・ 特に、東海第二発電所から原則20kmの範囲の市町村（原子力機構大洗「常陽」にあっては10kmの範囲の市町村）については、原子力施設所在エリアとして、所在市町村並みの権限引き上げ
- 東海第二発電所の運転再開に係る事前協議等の対応方針
 - ・ 県央地域構成市町村については、十分な情報提供を受ける権限及び事前協議前に県に対し意見を述べる権限の設定
 - ・ 発電所から原則20kmの範囲の市町村については、原子力施設所在エリアとして、事前協議に参加できる権限の確保

※平成23年11月25日首長懇話会時記者発表文から引用



東海第二発電所との協定締結範囲と距離



原子力機構大洗「常陽」との協定締結範囲と距離

東海村と菰野町との災害時相互応援に関する協定の締結について

■経緯 今年5月に震災復旧のための中長期の職員派遣を茨城県に要望し、その仲介により三重県菰野町から土木技師職員2名が派遣された。11月下旬に石原正敬・菰野町長が派遣職員を激励のため東海村を訪問。その際に村上達也・東海村長と面談し、相互応援協定の締結が議論され両首長が了解したものの。

※8月1日から3月31日まで1～2月ごとに職員を交代、延べ9名予定。
建設部下水道課で下水道施設の復旧に係る工事監理業務等に従事。

■協定締結

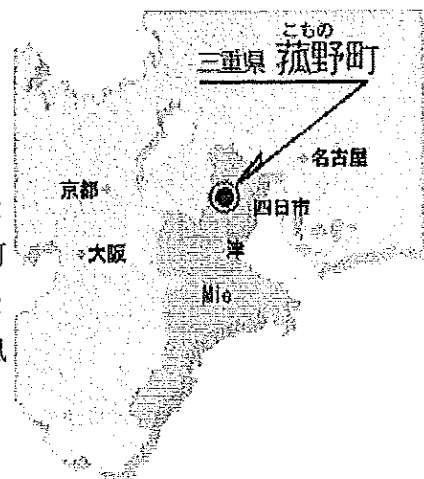
予定期日／平成24年1月25日（水）

場 所／三重県菰野町役場

内 容／いずれかの地域で、自然災害等による大規模な被害が発生した場合において、応急対策等の相互の応援協定を締結する。

■菰野町概要 菰野町は、北緯 35 度 1 分 35 秒，東経 136 度 30 分 35 秒で，京都市や静岡市とほぼ同じ緯度であり，三重県の北勢部の観光拠点である湯の山温泉と御在所岳のある人口 4 万人の町。県内最大の都市，四日市に接しており同市街地まで 10 km，また名古屋中心街へは 40 km の位置にある。まちの姿は東西方向に 13 km，南北方向に 10.6 km のほぼ四角い形をしており，西側に山脈，東側に平野が広がっている。

山脈は鈴鹿国定公園に指定されており，代表的な山としては，御在所岳(1212m) 鎌ヶ岳(1161m) 釈迦ヶ岳(1092m) があり，どれも男性的な山容をしている。これとは対照的に，三滝川，朝明川の二つの河川がつくる平野部はゆるやかな丘陵地と扇状地をつくり，ゆったりとした田園風景を演出している。



関係各位

平成24年東海村賀詞交歓会開催のご案内

謹啓

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新春恒例の賀詞交歓会を下記のとおり開催することになりました。各界各層の皆様が一堂に会し、東海村の飛躍発展を目指し、新春のひとときをお過ごしいただきたいと存じます。

ご多用とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

謹白

平成23年12月吉日

発起人代表	東海村商工会長	照沼 政直
発起人	東海村自治会連合会長	黒羽根弘一
同	ひたちなか農業協同組合 東海地区担当理事	河野 昭
同	日本原子力研究開発機構理事	横溝 英明
同	東海村消防団長	河野 武
同	東海村文化協会長	萩野谷 博
同	東海村議会議長	飛田 静幸
同	東海村長	村上 達也

記

日時 平成24年1月5日(木) 午前11時～12時30分
受付 午前10時30分

会場 東海会館

会費 3,000円(当日会場で申し受けます)

申込 12/12(月)まで

平成24年東海村成人の集い開催について

- 1 目的 成人者が一堂に会して、お互いに大人として尊重し合う心と責任ある行動を誓い合う機会を提供する。
- 2 特徴 新成人者で構成する「成人の集い実行委員会」を組織し、企画及び運営を行っている。
- 3 日時 平成24年1月7日（土） 午前10時開会
- 4 場所 東海文化センター
- 5 テーマ Grow Up ～はばたけ未来へ かなえよう未来を～
- 6 内容
 - (1) 開会の言葉
 - (2) 来賓祝辞
 - (3) 来賓紹介
 - (4) 成人の主張
 - (5) 祝電披露
 - (6) お祝いメッセージ及び懐かしき日々
※公募して集まった家族や地域の方々からのお祝いメッセージ及び中学生当時の思い出の写真をスライドショーで発表する。
 - (7) 閉会の言葉
- 7 その他 式典終了後に記念写真撮影及び記念品（アルバム）の配付を行う。

【問い合わせ】 東海村教育委員会 社会教育課 生涯学習担当
(電話029-287-0851)

- ※ 成人対象者 325名（男152名・女173名）
※ 実行委員数 8名（東海中卒業…男3女1 東海南中卒業…男2女2）

平成23年第4回 東海村議会定例会 提出議案一覧表

平成23年11月30日開会

番号	提出議案名	提出課名	備考
報告第18号	香附の受入れについて	財務課	
議案第77号	東海村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	人事課	追加
議案第78号	ひたちなか・東海広域事務組合における可燃ごみ及び消防に係る事務の共同処理に伴う関係条例の整備に関する条例	政策推進課	
議案第79号	東海村村立東海病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	保健年金課	
議案第80号	東海村原子力地域振興基金の設置、管理及び処分に関する条例	政策推進課	
議案第81号	東海村立東海中学校建設基金の設置、管理及び処分に関する条例	学校教育課	
議案第82号	東海村奨学基金及び奨学金貸与に関する条例の一部を改正する条例	学校教育課	
議案第83号	平成23年度東海村一般会計補正予算(第7号)	財務課	
議案第84号	平成23年度東海村国民健康保険事業特別補正予算(第3号)	財務課	
議案第85号	平成23年度東海村介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	財務課	
議案第86号	平成23年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	財務課	
議案第87号	平成23年度水戸・勝田都市計画事業東海村公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	財務課	
議案第88号	工事請負契約の締結について(第23-32-152-K-001号 23国災第53607-1号 下水道災害復旧工事)	下水道課	
議案第89号	工事請負契約締結事項中の変更について(第23-32-217-K-001号 東部排水路雨水排水対策工事)	下水道課	
同意第2号	東海村教育委員会委員の任命について	教育委員会	追加
同意第3号	東海村教育委員会委員の任命について	教育委員会	追加
同意第4号	東海村固定資産評価審査委員会の選任について	税務課	追加
同意第5号	東海村監査委員の選任について	監査事務局	追加

定例記者会見資料

平成24年東海村消防出初式

平成24年の年頭にあたり、東海村消防の人員・装備を披露し、村民に対する防火・防災意識の啓発と職・団員の士気高揚を図り、併せて、防火防災関係者・村民一体となった安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することを目的に、新春恒例の消防出初式を挙ります。

出初式では、幼年消防クラブの演技、消防車両・職・団員・防火防災関係者による行進が行われます。

日 時	平成24年1月8日（日）午前9時30分から11時25分
場 所	東海文化センター及び周辺
問い合わせ先	東海村消防本部消防課（電話 029-282-2038）